変化と進化は
未来のために

ICT

https://ict.miyamotogumi.co.jp

HELLO NEW STANDARD

ICT施工で
造りあげる
ミライ

宮本組は、土木建設業界を取り巻く課題解決への期待を背負い
業界の中でも早くからICT施工に取り組み
2015年12月には「ICT施工課」を設立しました。
以降、各種研修の実施や最新機種のデモ、メーカーへの協力を仰ぎながら
日々技術向上に努め、専門的なノウハウを蓄積し続けています。
最先端のテクノロジーを駆使した、さらなる安全で効率的なモノづくりを通して
社会と業界の発展に寄与すべく、宮本組は進化を続けます。

宮本組保有測量設備

無人航空機（UAV）
DJI - Matrice 350 RTK

ドローンレーザーシステム
DJI - Zenmuse L2

技術と設備で
新たな世界を拓く

MACHINERY

新たな効率と
安全基準を示す

ICT活用工事における
測量･設計／施工計画･施工･検査において
最新の機器と技術が備わったICT建設機械を導入することで
生産性・安全性の更なる向上を確保しています。

■ ICT施工対応「ブルドーザ」所有台数

マシンコントロール	CAT D10T	70t級	1台
	CAT D6 LGP	24t級	2台
	CAT D6N	17t級	9台
	CAT D6K LGP	14t級	1台
	CAT D3K LGP	9t級	2台

■ ICT施工対応「バックホウ」所有台数

マシンコントロール	ZX200X	0.8㎥級	9台
マシンガイダンス	CAT320E	0.8㎥級	4台

PERFORMANCE

各現場に合わせ
業界にとってのさらなる進歩へ

難易度の高い環境でも高精度なデータ収集が可能

最大5リターンまで対応し高密度植生エリアでも葉の下まで
レーザーが透過するので、より多くの点群データを収集できます。

業務効率を向上するシステム

一回の飛行で最大2.5㎢のエリアから地形データとRGBデータの
両方を収集でき、効率的に精度の高いスキャニングが可能です。

広範囲スキャンで生産性の向上

最大検知範囲450mと一度で広範囲のスキャンが可能です。
また、最大点群者率が240,000／秒と、作業時間を短縮できます。

リアルタイムデータで迅速な対応に繋がる

点群データ収集後、その場でデータを確認でき、問題点や調整が
必要な箇所を即座に特定し、迅速に対応することができます。

BUSINESS FLOW

事前調査協力依頼 → 提案・入札 → 受注・契約 → 実行予算書作成 → 施工 → 完成・引渡し

「MIYAMOTO ICT」が担うフィールド

ご利用料金に関する詳細は、別途料金表にてご確認ください。

PROCESS

新たな技術で築く
イノベーション

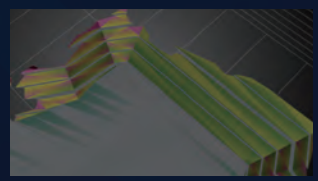
ドローン測量による、高精度なデータを基にした
施工計画とICT建機のセットアップ。
点群データと3D設計データを掛け合わせた
ICT技術の活用により
さらなる高い安全性と生産性を確保し
設計も柔軟に対応します。

測量

最新のレーザードローンにより高精度の点群測量を行い地形の3Dデータを取得。広大な土地でも迅速にデータ取得が可能です。

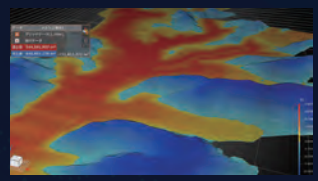
計画

測量にて取得したデータをもとに
工事用道路の計画 ▸土量計算 ▸ICT重機用データを作成します。



設計

平面図・横断図をもとに、3D設計データを作成ICT重機での施工や定期的な土量計算に使用する。細かい部分の設計変更も可能です。



施工

定期的に測量したドローンの点群データと3D設計データを組み合わせ、残土量の見える化を行う。これにより手戻りの防止や、工数の削減に繋げます。

姫路本店土木部　ICT施工課

〒672-8080 兵庫県姫路市飾磨区英賀宮町一丁目17番地
TEL 079-237-0111 (代)　FAX 079-237-0118

MIYAMOTO

https://miyamotogumi.co.jp